

♥みんなでえがおの職場をめざそう!

えがお SMILE



広島合同労組生協ひろしま福祉支部 2023 年 9 月 28 日発行 〒732-0052 広島市東区光町 2-9-24-303 TEL082-568-5835 FAX082-568-5845 http://hgoudou.com E-mail:rouso@hgoudou.com

=福祉支部 2023 年秋年末一時金要求提出団交=

働きがいがあり、長く働き続けられる職場づくりを!





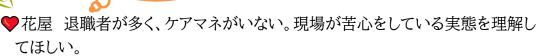
生協ひろしま福祉支部年末一時金要求 提出団交は、9月27日(水)広島ロード ビルで行なわれ、支部組合員18人、合同 労組4人、理事会8人が参加しました。

矢野副支部長の司会で始まり、黒川哲也支部長から宗本干城理事長に要求書を提出しました。 宗本理事長は「今日のみなさんの発言を聞き、しっかり対応していきたい。福祉は介護保障の中で環境 は厳しいが、それは働く人の責任ではない。 コロナ禍が5類になったが、ここにきて変異ウイルスが国内 でまん延している。生協ひろしま全体の状況は計画通りの推移をしており、本日の要求を聞き、形になる 回答を検討していきたい。」と挨拶をし、齊藤美加書記長が要求書の趣旨説明を行いました。

≪要求趣旨≫

- 1、一時金 (1)福祉専門職員に年末一時金1ヶ月と年間2カ月の一時金予算化。
 - (2)福祉嘱託職員らすべての職員に年2回の一時金を制度化し、年末一時金1ヶ月の支給を
- 2、処遇 (1)退職金制度の確立に向けた協議の開始を
 - (2)時給職員に土・日・祝日手当の支給を
 - (3)登録ヘルパーの交通費の燃料単価について毎月の改定を
 - (4)年間休日を現行の108日から109日へ
- 3、職場改善(1)人員不足解消の手立てを
 - (2)人員確保、資格取得への補助について説明を
- 4、その他 (1)2024年の介護報酬改定に向けて介護保険制度の改善を共同して取り組むこと
 - (2)事業所の開設・閉鎖等に関して、労働組合との事前同意を前提とすること。

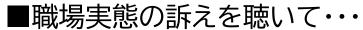
職場のおもい





- ◆中島 福祉嘱託職員の一時金の制度化をしていただきたい!!
- ♣上田 人手不足。もっと人員がいれば利用者を増やせる。そのためにも処遇改善を求める!!
- ♥澤田 人員が入らないと仕事ができない。処遇が悪いから一時金と退職金アップを!
- ▲池田 退職され人がいない。募集しても(一時金少なく)人が来ない。人材の確保が急務!!
- ◆末友 一時金アップを。物価高・ガソリン高で家計はいっぱいいっぱい。
- 幹井崎 嘱託職員は一時金がない。退職金制度アップを。60代・70代・80代のヘルパーさんが支えている。
- ♥大畠 一時金のアップと制度化を。生協にいて良かったと思えるような退職金制度を
- ▲奥 生活費が上がっている。処遇を上げないと生活実態は後退している。次の世代につなげるためにも。
- ◆小谷 退職金制度の確立を 生協に勤めて10年になり、言い続けているが変わらない。残念!!
- ♣清平 若い人が来てもらえる職場にしたい。そのためにも一時金の増額と退職金制度を!
- ♥渡辺 退職金がない。処遇が良くない。若い人に10年20年働いてもらいたい。
- ▲山本 長く続けたいと思う。退職金制度を要求したい

◆北村 退職金があれば、生協に友達を誘うことができる。ぜひ退職金制度をつくってほしい。



■理事会宗本理事長:さまざまな意見をいただいた。年末一時金と退職金について の意見が多かった。決して無理な要求とは思わない。同じ生協で、福祉だけ『一時 金や退職金が違う』のが納得できないのは、わかる。先が見えないという意見もいただいた。真摯に受け 止めて、回答をしたい。



■齊藤書記長:団交に来れない労組員からの「一言メッセージ」を重信理事に提出した上で、「ベトナムからの特定技能実習生が来られるが、理事会としての準備も、どう私たちがフォローできるのか見えてこない。そのことをとっても、私たち現場と理事会の間に温度差があるのでは思う。



■黒川支部長:人員不足、一時金、退職金の話が多かった。私たちは毎回同じ要求をしている。これまでは『原資がない』とか言われると、それ以上言えない。今回は一時金、退職金など、まず制度化に向けて考えていただきたい。そしてすぐにできなくても、道筋を示してほしい。 職員が長く働き続け、紹介したいといえる職場をつくってほしい。

回答は10月25日(水)

